

発行 三次民主商工会
〒728-0013
三次市十日市東3-10-1
ホームページ
<http://www41.tiki.ne.jp/~miyosimi>
nsyo/
メールアドレス
miyosiminsyo@mx41.tiki.ne.jp

No. 1892

2020・8・31
毎週月曜日発行

みよし民商ニュース

NEWスタイル！新たな民商の形へ！

—第44回三次民商定期総会—

新型コロナウイルス感染症の影響で延期していた三次民商第44回定期総会が8月23日、時間を縮小して、三次市まちづくりセンターで行いました。



このようなコロナ禍にもかかわらず代議員定数63名に対し、55名が参加し、出席率87・3%と高い出席率でした。

★国重会長は「このコロナ禍で多くの会員が民商に助けられています。民商を大きくするため、拡大をよろしくおねがいます」とあいさつしました。

★来賓の下森広島県議会議員はコロナ禍に対する支援策や河井事件に触れられました。



★9条の会広島県北の塚本さんは街頭宣伝の継続が市民の認知度につながっていることを述べられました。



今年の総会方針は

「新たなスタイルへ！」

三次民主商工会
第44回定期総会方針
新たなスタイルへ！



誰もが予想だになかったコロナ禍で三次民商も会議や班会、学習会や集会イベントなど民商の運動ができない事態になりました。そこで今回の総会方針は様々な状況に対応し変えていく意味で『新たなスタイルへ！』です。

●全業者に支援制度を知らせ、活用する活動、継続的な支援制度を作る活動。市民を含め、地域業者に寄り添った振興条例の早期の制定の実現。

●新たな販売スタイル（ネット販売、キャッシュレス、テレワーク、広告）の学習会。既存の支援制度を活用し、災害・コロナ対策を取り入れた仕事を応援。
●消費税5%減税、複数税

率廃止の運動。納税の猶予制度、減免制度の活用。

●毎月決算の徹底。感染対策のため、書き込み班会を見直し、新たなスタイルを取り入れる。

●新型コロナ支援の相談会の定期化。ホームページ、ネット広告、民商グッズでアピール。

●声をかけやすい宣伝グッズを活用。紹介したくなるような新たな取り組み。会員400名、読者700名を目標。

●新型コロナに対応する新たな班会や学習会の開催。

代表発言・新会員の

【よしだ・かずや】さん



新会員を代表して高田支部・八千代班のよしださんに代表発言をしていただきました。

裏面へ

1人の会員が1人の読者を増やしましょう。

三 次
FAX

(0824) 62-3535
(0824) 62-1654

●『一人はみんなのために、みんなは一人のために』力を合わせて商売とくらしを守りましょう。



目標達成・高田支部
先の春の運動期間中、拡大目標を達成したのは高田支部です。高橋組織運営委員長から支部を代表して松本さんが拡大顕彰を受け取り、来年は全支部が達成を誓いました。

よしださんはカウオケ喫茶を開業しましたが、確定申告がわからず悩んでいたところ、民商のDMが届き、すぐに入会。申告を無事終えたらすぐにコロナの影響で自主休業に追い込まれました。そこで民商に相談して県の協礼金、持続化給付金、家賃給付金を申請。「1人だったらどうすればいいかわからない状況だった。民商に入ってからスムーズに申請でき、感謝してもしきれない。これから自分のような業者に声をかけていきたい」と発言されました。



満場一致で採決
総会方針案、決算・予算案は全員一致で採択され、コロナ禍に立ち向かうこの一年間の民商の道が決まりました。



今総会にあたり、
各方面からたくさんの方の
祝電・メッセージを
いただきました。

◎衆議院議員

佐藤 こうじ 様

◎三次市長

福岡 誠志 様

◎安芸高田市市長

石丸 伸二 様

◎安芸高田市議会議長

山本 優 様

◎三次市社会福祉協議会会長

亀井 源吉 様

◎弁護士

溝手 康史 様

三次市 日曜集団健診

★健診日★
10月11日

★場所★
三次市まちづくり
センター

★民商での申し込み切★
8月31日

★特定健診（基本健診）

【検査項目】

①問診 ②身体測定 ③血圧
④血液検査 ⑤尿検査 ⑥診察

【受診対象者】

①18～39歳の三次市民

②40～74歳の三次市国保加入者

③後期高齢者医療保険の加入者

④社会保険加入者等の被扶養者

★各がん検診

〈胃がん健診〉

40歳以上

〈肺がん健診〉

40歳以上

〈大腸がん健診〉 40歳以上
〈前立腺がん検診〉

〈乳がん健診〉 50歳以上の男性
40歳以上の女性

〈昨年受診していない方〉

〈子宮頸がん検査〉

20歳以上の女性

〈昨年受診していない方〉

【受診対象者】

三次市民

※8月31日過ぎても申込はできますが、その場合は独自に市役所へ申し込みとなり、共済会の負担はありませんので別途費用がかかります。

※市からがん検診無料受診券が送られた方は、当日に受診券を持参してください。

※身体障害者手帳・療育手帳・精神障害者保健福祉手帳をお持ちの方は、当日手帳を持参してください。

※共済会が健診費用を全額負担しますが、後で清算となります。

1人の会員が1人の読者を増やしましょう。

三 次
FAX

(0824) 62-3535
(0824) 62-1654